

# 令和6年度における四條畷市立市民総合体育館・体育施設の管理運営に対する評価票

所管課：教育委員会 スポーツ・青少年課

評価対象：令和6年4月1日～令和7年3月31日

評価委員会開催日：令和7年9月19日

## 1 指定管理者

指定管理者	四條畷市スポーツ commons
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)
施設概要	誰もが生涯のそれぞれの段階において、生きがいや健康づくりなどの目的をもって、気軽にスポーツを楽しめる施設を提供するとともに、生涯スポーツの普及、啓発及び競技スポーツの振興を図ることを目的とする。
指定管理料	39,215,000円(令和6年度、税込み)

## 2 管理運営の内容

項目	令和6年度の状況
運営状況	<p>(1) 平等利用の確保</p> <p>① 毎月第1日曜日に予約希望者にご来館いただき、3か月後の利用についての抽選会を実施し、施設利用の公平・公正・平等の確保に努めた。</p> <p>② 一般開放日利用の公平性を図るため、広報誌及びホームページに予約開始日を掲載し、事前予約を実施した。</p> <p>③ 令和6年度の夏季期間は、猛暑の影響で熱中症警戒アラートが頻繁に発生することが多くあったため、市民総合体育館ロビーにて休憩ができるブースを設置し、高齢者や障がい者の方に配慮した。</p> <p>(2) 自主事業の展開</p> <p>① 「バドミントンが強い四條畷市の復活」をキーワードに、前年度に引き続きオリンピック講師による「ヨネックスアカデミー」を実施した。</p> <p>② 市民総合体育館利用者の半数以上を占める卓球について、卓球技術のレベルアップを目的とし、勝英雄氏（流通経済大学卓球部の元監督）による卓球集中教室を新設した。</p> <p>③ 構成企業ゼット株式会社のテニスブランド「FILA」の協賛を受け、FILA CUP テニス大会を実施し、テニス愛好家の腕試しの機会を提供した。</p> <p>④ 既存教室では、カリキュラムを変えずに、教室の名称を親しみやすく変更し、新規会員の獲得に努めた。</p> <p>(3) 施設の情報提供</p> <p>① ホームページ以外に、公式LINEページを前年度に開設するほか、リアルタイムで利用者、市民団体及び教室参加者など積極的に情報提供を行った。</p> <p>② 一般利用者は、各教室の会員と違い、公式LINEの登録を行っていないため、天災による緊急休館等の最新情報をホームページで提供した。</p> <p>③ ホームページにて施設の利用方法等を説明し、誰が見ても理解しやすい内容を提供した。</p> <p>(4) 安全確保対策</p> <p>① 手指除菌に、混合酸化剤を生成し使用しており、移動式観覧席やテーブル、椅子の定期的な除菌については、RIN（トリニガード社）を使用した。</p> <p>② 非常時対応、防犯マニュアルをもとに、緊急時の連絡体制を職員に共有した。また、自主避難訓練を年2回実施した。</p> <p>(5) 保守点検</p> <p>① 年間整備計画に基づき、不具合箇所の保守点検を実施、修繕計画の提出を行った。</p> <p>② 施設管理及び修繕業務については、統括責任者とグローブシップ株式会社大阪支店が緊密に連絡報告を行い、定期保守点検から緊急対応まで速やかに遂行した。</p>

維持管理状況	<p><b>(6)清掃業務</b></p> <p>①清掃は、専任スタッフがシフト制により朝の3時間に3人、午後の3時間に1人を毎日配置し、加えて運営スタッフは1日3回巡回時に、汚れている箇所の清掃を実施した。</p> <p>②屋外体育施設については、6～7月に専門業者による除草及び植栽伐採を実施。加えて運営スタッフによる除草、植栽を月4～6日程度実施した。</p> <p>グラウンド整備については、グラウンドレーキによる整備（車で牽引）を月2回程度実施した。</p> <p>また、雨天によるグラウンド不良にも随時対応した。</p> <p><b>(7)警備業務</b></p> <p>①運営スタッフが1日に3回巡回し、不審者や危険の有無を確認した。また、館内モニターについては録画のできる防犯カメラ11台に増やし、発生事案等に応じて対策を講じ、監視体制を強化した。</p> <p>②夜間については、機械警備業者と契約し24時間体制の警備を実施した。</p> <p><b>(8)環境への配慮</b></p> <p>①優先順位を設けて、順次照明のLED化の推進を実施。令和6年度については、利用頻度の高い「多目的室水銀灯」のLED化を完了した。</p> <p>②メインアリーナ、多目的室、選手控室1及び2の各箇所に、寒暖計を設置した。</p> <p>冷房設定の基準「28℃」をPOPで掲示し、「省エネの推進」「環境保全の推進」を実施した。</p>
利用状況	<p>①市民総合体育館の自主事業を含む団体での利用状況については、メインアリーナの利用者は、昨年度から5,940人減少して53,600人となった。多目的室の利用者は、昨年度から916人減少して18,903人となった。相撲場の利用者は、昨年度から156人増加して312人となった。</p> <p>②市民総合体育館の個人（共用人数）での利用状況については、ルナ・ホールの利用者は、昨年度から104人増加して181人となった。トレーニングルームの利用者は、昨年度から2,049人増加して23,921人となった。</p> <p>③屋外体育施設の利用状況については、青少年コミュニティー運動広場の利用者は、昨年度から2,517人増加して13,832人となった。市民運動広場清滝ミニサッカー場の利用者は、昨年度から427人増加して1,618人となった。</p>
収支状況	<p>収入合計：70,410,157円  支出合計：74,314,547円</p> <p>収入については、対前年度比で1,144,627円増となった。使用料収入については、メインアリーナの床改修工事のため、休業していたため予算より下回った。自主事業収入において、新規教室の開校及び会員の増加により計画より増となったため、合計としては、年間予算額より増となった。</p> <p>支出については、対前年度比で726,570円増となった。人件費においては、適正な人数を掌握し業務に遂行したため当初年間予算に対して、2,072,999円減となった。しかしながら、当初の計画より自主事業の教室数を拡大したことから、講師料が大きく増加した。また、光熱水費については、猛暑による熱中症警戒アラートの発令等で縮減することができず、当初の計画に対して4,651,009円増となり、最終的な収支は3,904,390円の赤字となったが、対前年度比では418,057円の減となった。</p>

### 3 利用者へのアンケート調査

項目	令和6年度の状況
調査の実施内容	<p>実施期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>対象：施設利用者</p> <p>調査方法：施設利用者に用紙を配布し、回答をアンケートボックスに投入してもらう形式で実施</p>

	回答件数：76件
調査の結果	<p>10代から80代以上と幅広い年代、時間、利用目的等、さまざまな利用者から意見を聞くことができた。</p> <p>回答の約72%が女性からの回答であり、約74%が市内住民からの回答であった。また、利用時間帯については、午前が約33%、午後が約28%、夕方が約17%、夜間が約43%と、夜間の時間帯に利用している方からの意見が多く見受けられた。</p>
主な苦情・意見等とその対応	<p>①抽選会で重なっていない所は、先に申込用紙をいただきたいです。時間がかかりすぎです。 対応：抽選会では、参加者の方々に平等で実施していただいております。</p> <p>②サッカー教室の料金を安くしてほしい。 対応：講師に元Jリーガーをお願いしています。また、金額設定は他の教室とほぼ同額にしております。</p>

#### 4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5	○4	●3	○2	○1
講 評	<p>今年度が、指定管理者として4年めであった。</p> <p>施設の利用について、特に夏季期間の猛暑の影響で熱中症警戒アラートが頻繁に発生することが多くあったため、市民総合体育館ロビーにて休憩ができるブースを設置するなど、施設の利用者だけではなく、市民の利便性を考慮し、平等利用の確保に努めた。</p> <p>市の施策との整合性については、スポーツフェスティバル2024で、委託先として企画及び運営に携わり、イベントの成功に寄与した。また、市民生活部生活環境課からの依頼を受け、市民総合体育館内にクーリングシェルターを設置し、施設独自で案内表示を掲示するなど、工夫を加え市民サービスの向上に寄与した。</p> <p>自主事業については、昨年度に引き続き各種スポーツ団体と協力しイベントを開催した。加えて、昨年度から引き続き多くのプロリーグや競技スポーツの大会を誘致し、また各種教室の会員をより多く獲得したことにより予算に対して約37%の収入増であった。</p> <p>利用状況におけるメインアリーナ及び多目的室の利用者減については、メインアリーナの床等改修工事による利用停止期間の影響があると考えられる。また、人件費については、屋外体育施設の草刈り等へ迅速に対応ができるシフトを組みながらも、当初予算に対して支出2,072,999円減であり、昨年度よりも削減できたことは評価できる。</p> <p>昨年度指摘事項として挙がっていた「市民総合体育館の清掃に関するご意見」について、昨年度は特にトイレのご意見が多かったが、今年度はアンケート聴取した結果にも同意見はなかったため、改善できたと考える。</p> <p>施設の修繕、整備については、市民総合体育館及び屋外体育施設の修繕にも迅速に対応し、38件の修繕を行った。施設の管理及び修繕については、統括責任者とグローブシップ株式会社大阪支店が緊密に連絡報告を行い、市からの緊急依頼や優先順位をつけ遂行した修繕まで速やかに対応した。また、屋外体育施設の草刈り及び樹木伐採等の意見に対しては、迅速に対応し問題解決を行い、特に利用者からご意見をいただくことなく、快適に利用していただけるよう事前に対応した点は特に評価すべきところである。</p> <p>マイナス収支について、経営努力は見られるが、物価高騰やメインアリーナ床等改修工事に伴う利用停止の影響があるものの、利用者増や自主事業収入による収支改善に取り組んでいただきたい。</p> <p>以上の内容から、「計画内容どおりの（妥当と判断する）結果」と判断し、</p>				

	評価を「3」とする。
--	------------

(参考)評価の基準

- 5 計画内容を上回る(非常に満足できる)結果
- 4 計画内容をやや上回る(満足できる)結果
- 3 計画内容どおりの(妥当と判断する)結果
- 2 計画内容をやや下回る(不満が残る)結果
- 1 計画内容を下回る(非常に不満が残る)結果